

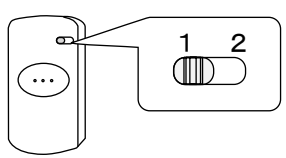
チャンネル切り替えスイッチの設定について

●お部屋で使用される台数に応じ、次のようにチャンネルを設定してください。

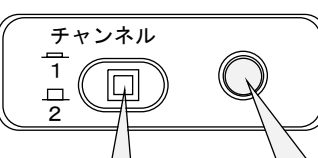
室内のリモコン照明器具が1台の場合

製品出荷時は、1チャンネルに設定してありますが、確認のうえ、器具側およびリモコン側のチャンネル切り替えスイッチを1チャンネルに合わせてください。

リモコン側

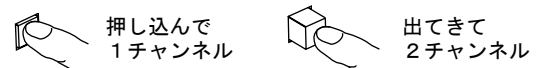


器具側



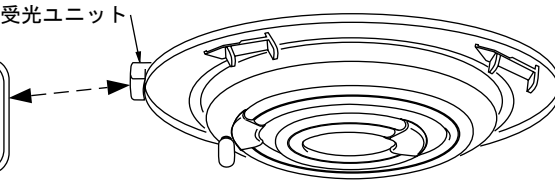
チャンネル切り替えスイッチ

出荷時は、1チャンネルに設定してあります。



リモコン受信部

リモコンから出た赤外線、この部分で受信します。
(傷をつけたり、汚したりしないでください。)



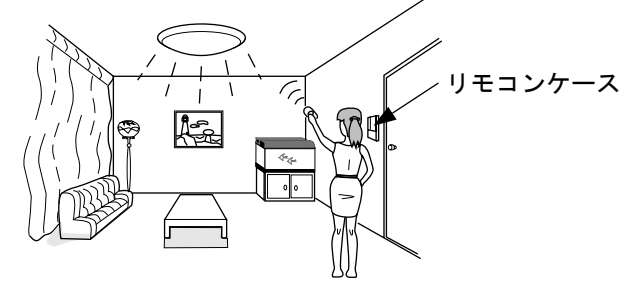
室内のリモコン照明器具が2台の場合

器具側とリモコン側のチャンネル切り替えスイッチを右図のように設定することにより、個別操作や同時操作ができます。
また、リモコンは、他の日立リモコン照明器具と一部互換性があるため、一緒に使用する場合はチャンネル切り替えスイッチを右図同様に設定してください。

	個別操作		同時操作	
	1台目	2台目	1台目	2台目
器具側	1	2	1	2
リモコン側	1	2	1	2

リモコンケースの使いかた

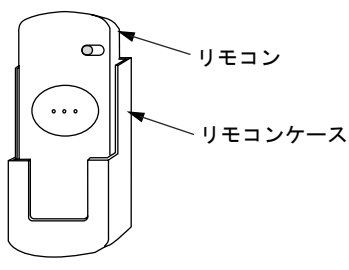
●リモコンをなくさないように、リモコンの置き場所として壁などにリモコンケースを取り付けてご使用ください。



リモコンケース

リモコンを使用するときは、リモコンケースから取り出し、器具に向けて操作してください。

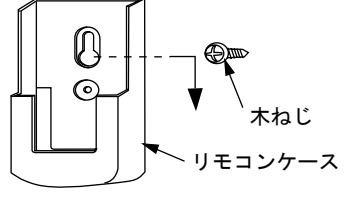
使用状態



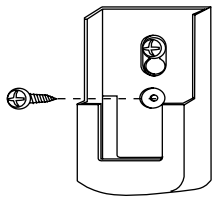
●リモコンケースの取り付け場所は部屋の出入り口付近が便利です。

リモコンケースの取り付けかた

①リモコンケースの位置を決め、付属の木ねじ1本を壁面に仮止めし、リモコンケースをひっかけてください。



②2本目の木ねじをねじ込み両方の木ねじでしっかり固定してください。

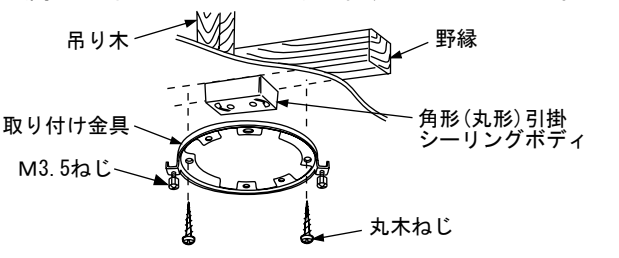


器具の取り付けかた

1. 本体の取り付け

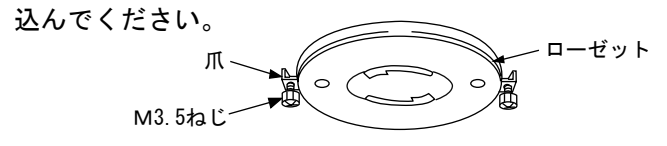
角形引掛シーリングボディが天井に付いている場合

取り付け金具を吊り木などで補強された野縁の所に、付属の丸木ねじでしっかりと固定してください。



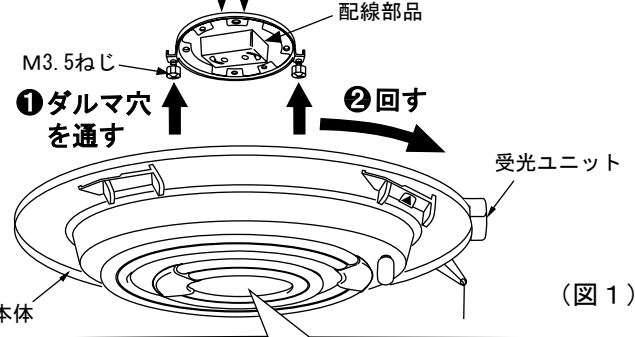
埋込形引掛シーリングローゼットが天井に付いている場合

付属の取り付け金具のM3.5ねじをはずし、埋込形引掛シーリングローゼットの爪のねじ穴に約3回転ほどねじ込んでください。



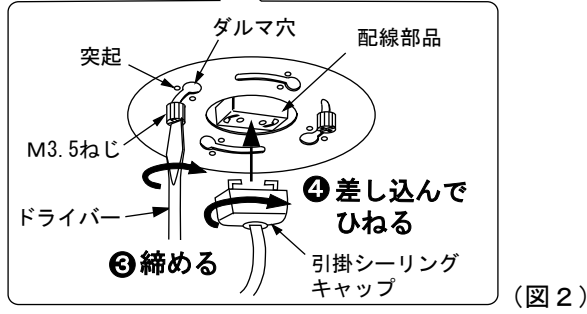
①本体を持ち上げ、本体中央にあるダルマ穴をM3.5ねじに通し、右図の矢印方向に本体を回してください。(図1)

***リモコンスイッチをひんぱんに操作する方向に受光ユニットが向くようにしてください。**



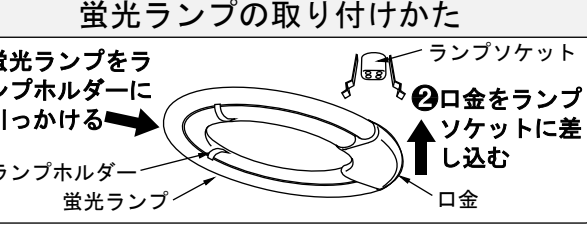
②ダルマ穴の突起が、M3.5ねじをこえるまで回してから、ドライバーでいっぱいに締めてください。(図2)

！ M3.5ねじが確実に締められているか確認する。
*ゆるんでいる場合、器具の落下によるけがの原因となります。
必ず守る



③蛍光ランプがランプホルダーおよびランプソケットに確実に取り付けられているか確認してください。

！ 蛍光ランプの口金がランプソケットに確実に差し込まれているか押して確認する。
*接続が不完全な場合、火災の原因となります。
必ず守る



④保安球がしっかり取り付けられているか確認してください。

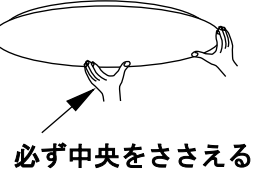
⑤引掛シーリングキャップを配線部品に差し込み、右方向にいっぱいひねって接続してください。(図2)

！ 引掛シーリングキャップが確実に接続されているか確認する。
*接続が不完全な場合、火災の原因となります。
必ず守る

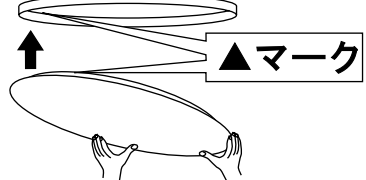
⑥点灯確認をしてください。(点灯操作は、4、5ページを参照してください。)
*器具を通电したあとに蛍光ランプを取り付けた場合、蛍光ランプが点灯しないときは、必ず点滅操作をおこない一度消灯([OFF])した後に点灯確認してください。

2. カバーの取り付け

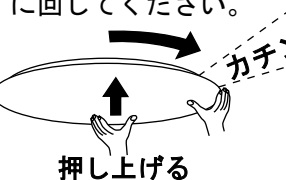
①必ずカバー中央をささえながらカバーの取り付け作業をしてください。



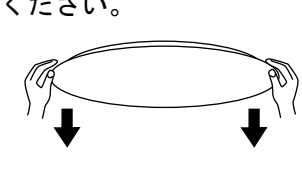
②カバー中央をささえながら、▲マークの位置を合わせて入れてください。



③カバー中央を押し上げながら、必ずカチンと音がしてとまるまで右に回してください。



④取り付けましたら、カバーを軽く下にひっぱり確実に取り付けられているかお確かめください。



！ 確実に取り付けられているか確かめる。
*取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。
必ず守る